

2024年度第1回川崎市 PPP プラットフォーム意見交換会結果概要

さく井（せい）跡地の有効活用策として、どのような取組ができるかについて意見交換を実施しましたので、その結果を公表します。

1 実施日時

令和6年7月31日（水）、令和6年8月1日（木）

2 実施概要

(1) 事業者数 2社

(2) 意見交換会での主な意見

	さく井（せい）跡地の有効活用策について
主な御意見	<ul style="list-style-type: none">・3号さく井、5号さく井については有効活用が見込まれるが、7号さく井については、形状が特殊なこと、車の乗り入れの進入路が狭い等、活用できる敷地が奥まったところであり、視認性が悪いことから民間の有効活用が難しい。・7号さく井については、民間の有効活用は難しいが、市の防災対策のための備蓄倉庫や地域に役立つ施設が考えられる。・有効活用案として駐車場、スポーツジム、ゴルフの室内練習場、ボルダリング施設、物品を販売するような施設（コンビニ、ドラッグストア）、宅食・お弁当配送サービス、物流のラストワンマイルの課題を解決するための物流拠点があげられる。

その他の主な御意見

- ・3号さく井については敷地内に立ち木が複数あるため、残す場合は維持管理が必要。
- ・立ち木の扱いについては公募条件に含めた方がよい。

※上記内容については、参加者の承諾を得られたもののみ公表しています。

3 今後の対応

今回の意見交換会でいただいた御意見を参考に、引き続き有効活用策の検討を進めてまいります。

問い合わせ先

上下水道局経営戦略・危機管理室 佐塚、宮脇

電話 044-200-0234